

## 別紙1 要件定義書

### 1. 提供対象

- (ア)Android 端末：850 台（購入）
- (イ)850 台中 350 台外線利用（外線 SIM 有り）

### 2. 契約条件

- (ア)落札決定にあたっては、初期導入費および令和 10 年 3 月 31 日までの 28 ヶ月分の運用費用から判断するものとする。
- (イ)端末の納品時期は、キッティング等全てを完了した上で、令和 7 年 12 月 1 日より使用できる状態とすること。
- (ウ)月額費用に以下を含むこと。
  - ① sXGP 対応（eSIM）および公衆回線（物理 SIM）のデュアル SIM 対応
  - ② 音声通話料金（最低 120 分/月相当以上）
  - ③ データ通信量（1GB/月以上）
  - ④ パケットシェア／音声通話シェア機能
  - ⑤ FMC 料金（固定網内線との統合）
  - ⑥ MDM ライセンス及び運用管理費
  - ⑦ クラウド型チャットツール（セキュア型／閉域通信対応／ゼロトラスト型）利用料金
  - ⑧ 電話帳共有機能（病院内一括管理型）

### 3. 端末要件

- (ア)携帯電話回線は電気通信事業法第 9 条に規定された、総務大臣の登録を受け通信サービスを提供する電気通信事業を営む事業者より提供すること。
- (イ)sXGP 対応端末であり、MDM 制御が確実に可能であること。
- (ウ)すべての端末が eSIM による sXGP 対応を行い、音声通話／データ通信機能を持つこと。
- (エ)通信キャリア回線（4G/5G）及び Wi-Fi（IEEE 802.11 a/b/g/n/ac）によるデータ通信ができること。
- (オ)将来のソフトウェア・サービス社製電子カルテ稼働の観点から、Android 端末は、以下のモデルのいずれかより選択すること。
  - ① 京セラ社製 DignoSX4、
  - ② 京セラ社製 DuraforceEX
  - ③ Sharp 社製 AquosWish4
- (カ)院外利用予定の端末は VPN 接続機能により電子カルテシステムへセキュアにアクセス可能であること。
- (キ)OS の更新やセキュリティパッチ配信がベンダにより保証されていること。

### 4. SIM カード

- (ア)sXGP で使用する SIM カードは「プライベート LTE（sXGP）システム」、院外で使用する SIM カードは本調達にて調達するものである。そのため、物理 SIM、eSIM いずれの形態でも提供が可能であること。また、物理 SIM の場

- 合、スマートフォン本体に適した形状を選択すること。
- (イ)外線用としてSIMをそれぞれ350式準備すること。SIMスロットが1枚のみの場合は片方をeSIMとして対応すること。
- (ウ)スマートフォンが故障した際の修理対応等を実施すること。なお、sXGP側でe-SIMを採用している場合、e-SIMの再登録費用は「プライベートLTE (sXGP) システム」の保守に含めるものとする。
- (エ)無線通信制御装置で認証するための情報を書き込まれていること。
- (オ)全国無線協会にて発行された電気通信番号が書き込まれていること。
- (カ)SIMカード本体に個体を識別可能な情報が表示されていること。

## 5. FMC 要件

- (ア)既設固定電話PBX (SV9500) を基盤とするFMC機能との連携が可能であり、内線番号での着信・発信が行えること。
- (イ)内線利用時、端末は自動でWi-FiまたはsXGP網を利用し、FMC連携により音声通話が自動転送/接続されること。
- (ウ)FMC利用時、外線発信についても代表番号表示・番号通知の制御が可能であること。
- (エ)内線・外線ともにSV9500との通話履歴や録音(必要に応じ)に対応できること。
- (オ)FMCサービス対応の携帯電話端末より、下記転送機能で内線通話を転送できること。PBXベンダと協議を重ねつつ、可能な限り実現に向けて取り組むこと
  - ① 保留転送機能：内線通話中の通話を他の内線に転送する機能
  - ② 話中転送機能：内線着信先のFMCサービス対応の携帯電話端末が話し中の場合、予め登録した内線に転送する機能
  - ③ 無条件転送機能：FMCサービス対応の携帯電話端末への内線着信全てを予め登録した内線に転送する機能
  - ④ 圏外転送機能：内線着信先のFMCサービス対応の携帯電話端末が圏外、または、電源OFFの場合、予め登録した内線に転送する機能
- (カ)FMCサービス対応の携帯電話端末内蔵の電話帳を利用して内線発信ができること。(電話帳参照機能)
- (キ)内線呼び出し時において、発信端末の内線番号を着信端末に通知し、着信履歴より折り返しで呼び出しができること。(内線番号通知機能)
- (ク)当院にて操作可能な以下の管理機能を提供すること。
  - ① 内線番号設定機能：FMCサービス対応の携帯電話端末の内線番号を設定、変更ができる機能
  - ② 内線通話履歴機能：問題発生時の分析の為、内線通話履歴が確認できる機能
  - ③ 各種転送設定確認：FMCサービス対応の携帯電話端末の各種転送設定状況を確認できる機能
- (ケ)FMCサービス対応の携帯電話端末の故障時には、SIMカードの入替にて内線番号の移行ができること(SIMカードの入替で同じ内線番号が別の同等端末に移行できること)。

- (コ)FMC サービス対応の携帯電話端末の通信事業者から付与される携帯電話番号(090/080/070)からの携帯電話としての通話(外線発信)を規制出来ること(相手先に、090/080/070 で始まる「携帯電話単体機能としての発信」を規制できること)。(外線発信規制機能)
- (サ)FMC サービス対応の携帯電話端末から、既設 PBX 経由で外線発信(特番+0 発信)を行う事ができること。また、電話帳から内線番号発信と同様に発信できること。(外線発信(既設 PBX を利用した 0 発信)機能)
- (シ)FMC サービス対応の携帯電話端末からの内線発信及び外線発信に支障がない発信桁数を利用可能なこと。(ダイヤル可能桁数)

## 6. MDM 要件

- (ア)各端末の一元管理が可能であり、以下の制御・監視が行えること。
  - ① アプリ配信・削除・設定変更
  - ② OS 更新・利用制限
  - ③ 紛失時の遠隔ロック・初期化
  - ④ 各種ポリシー設定
- (イ)端末グループ単位での運用ポリシー設定に対応していること。
- (ウ)端末の MDM 設定初期構築と運用支援を事業者が行うこと。

## 7. クラウドチャット要件

- (ア)情報セキュリティ対策として、閉域網・VPN・ゼロトラストでの通信に対応していること。なお、VPN 環境は sXGP ネットワーク側にて構築・提供するものとし、クラウドチャットシステムは当該 VPN 経由での接続・利用が可能な構成とすること。
- (イ)医療情報を含む業務連絡が可能なレベルのセキュリティ認証(ISO27001 または ISMAP 相当)を備えていること。
- (ウ)端末にインストールされたアプリからのチャット利用が容易であり、操作性に優れること。
- (エ)医療チーム単位でのグループチャット、ファイル共有、既読管理などの機能を提供すること。
- (オ)ログの保持・保存、監査証跡機能があり、一定期間以上の保存対応が可能であること。
- (カ)院内・院外を問わずプッシュ通知が行えること。
- (キ)ユーザ認証を行わなければメッセージを見ることができないこと。

## 8. 施工・初期設定条件

- (ア)端末配布時に、sXGP および FMC の通話設定、MDM 登録、クラウドチャットアプリの設定を行うこと。なお、スマートフォン本体に関する設定作業は、スマートフォン端末を納入するベンダが主体となって実施し、そのために必要な設定情報(APN、VPN 構成情報等)は sXGP ネットワーク側ベンダより適切に提供をうけること。
- (イ)初期設定は病棟単位の配布スケジュールに合わせて行い、設定済端末の受け

渡しを原則とすること。

(ウ)院外接続端末については、VPN 接続設定および接続試験を実施すること。

(エ)VPN 機器は sXGP ネットワーク側で準備するものとし、接続試験については sXGP ネットワークベンダおよびスマートフォンベンダが連携して対応すること。

#### 9. 保守・運用支援

(ア)スマートフォン端末に関する不具合や故障の疑いが生じた際および、MDM 設定変更依頼や端末紛失時のリモート初期化依頼などを受け付ける、専用の問い合わせ窓口（ヘルプデスク）を設けること。（平日日中時間帯）なお、一次対応は原則 sXGP ネットワーク側のコールセンターにて行い、必要に応じて当該窓口へエスカレーションする運用とする。

(イ)OS 更新時の検証および配信支援を行うこと。

#### 10. 病院経営への貢献

(ア)将来にわたるコスト削減や収益向上に寄与する提案を含めること

(イ)導入後のレポートニング業務

#### 11. 提出物

(ア)提案時に、端末スペック表、FMC/MDM/クラウドチャットのサービス仕様を明記すること。

(イ)契約前に全体スケジュール、設定マニュアル、保守体制図を提出すること。

(ウ)導入完了時に、端末リスト、設定完了報告書、VPN 接続試験結果報告を提出すること。